

79 アルプス電気株式会社 本社【東京都】／仙台開発センター・古川工場・涌谷工場・角田工場・北原工場【宮城県】／小名浜工場・平工場【福島県】／長岡工場【新潟県】

東北での開発製品をグローバルに展開

電子部品メーカーとして1948年、東京都大田区で創業。事業の拡大を機に、約50年前に宮城県古川へ工場進出し、以降、東北で生産・研究開発拠点を拡充するなど、地域に根ざした様々な活動を展開。現在、宮城県内の5拠点合わせて約3,700名以上を、また関連・協力工場そのサプライヤーを含めるとさらに多数の雇用を創出している。

事業背景

東北の人々の勤勉さと粘り強さ、また創業者の「地域の発展に役立ちたい」という思いから東北に生産拠点を設置。その後“1工場1製品”をコンセプトに、生産のみならず開発機能も有する工場展開を進め、規模を拡大。2009年からは宮城県大崎市古川工場にエンジニアを集結し、研究および製品開発の機能の強化を図った。

技術者の採用背景

- 東北大学・宮城大学・岩手大学・山形大学等、東北地域の大学との共同研究を多数実施。
- 技術者における地元大学からの採用比率は約20%以上。また東北での勤務を希望する技術者の中途採用を実施。加えて、生産拠点における生産人員の、ほぼ100%を東北圏内で採用。
- グローバルで活躍出来る人材として外国人の雇用も積極的に実施しており、研修生含めて古川工場だけで、11カ国、40名の外国人を雇用。
- 若手従業員の声を学生へ伝える機会を多く設定。その他、地域活動を通じ同社事業内容を伝える機会も設けている。

地域振興活動

■おおさき産業フェアへの参加

大崎地域におけるものづくり企業の経営基盤強化のため、企業相互の情報交換と連携を行うことを目的として、市と町の枠をこえた大崎ものづくりネットワーク協議会に参画。「おおさき産業フェア」に出展し、製品・技術の紹介とともに『親子ものづくり教室』を開催。子供たちへ、ものづくりに関心を持ってもらえる働きかけを実施。



おおさき産業フェア

■自社の夏祭りに地域の皆様を招待

毎年各拠点工場のグラウンドや駐車場にて社員とその家族に加え、地域の皆様をお招きし、地域住民参加型の夏祭りを開催。拠点毎に特色のあるイベントや花火大会を開催し、子供からお年寄りまで楽しんでいただくことで、地元では夏の風物詩となっている。各工場合わせて、約5,000～8,000名の地域住民に参加頂いている。



おおさき夏まつり

アルプス電気株式会社 古川工場 総務課 <http://www.alps.com/j/>

〒989-6181 宮城県大崎市古川中里6-3-36 Tel.0229-23-5111 Fax.0229-24-6316

■従業員数：古川工場 約2,000名、国内全従業員 約5,400名（2015/3/末現在）